

La contribution de la France et de l'Europe aux sciences de l'information et des bibliothèques

図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献

時代を拓く。



開催概要

学会40周年の歩みを展示によって振り返るとともに、今回はフランスのみならずヨーロッパの精神が図書館情報学にもたらしたものについても論じます。フランス図書館40年を総括する招聘基調講演につづいて、公共性、建築、インターネットをめぐる諸問題を取り上げ、デジタル時代における知の将来を考えます。

主催：日仏図書館情報学会

共催：財団法人日仏会館

協賛：株式会社アイ・シー・シー

キハラ株式会社

株式会社マイブックサービス

日時：2010年10月30日(土) 12:00より

会場：日仏会館ホール

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25

アクセス：<http://www.mfjtokyo.or.jp/>

より「地図・アクセス」へ

入場：無料 定員120名 要事前申込(先着順)

進行スケジュール

- 12:00 開場、展示(学会の歴史、刊行物、協賛企業資料 於フォワイエ)
- 12:30 受付
- 13:00 開会挨拶
- 13:05 基調講演
アルベール・ボワロ(ストラスブール国立・大学図書館長)
「フランス図書館の伝統と情報技術の革新」
- 15:10 パネルディスカッション
「図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献：
公共性・建築・インターネットの将来」
パネリスト
鈴木良雄(前神奈川県立図書館)「公共性、公読書をめぐって」
山名善之(東京理科大学)「仏欧の都市と文化施設」(仮題)
鈴木尊紘(国立国会図書館)「デジタル時代におけるヨーロッパの
知のあり方：Europeana、Google、メディオロジー」
モデレーター：波多野宏之(駿河台大学)
- 18:00 新学会ロゴマーク発表
- 18:10 第1回小林宏記念 日仏図書館情報学会賞授賞式
- 18:30 閉会(続いてフォワイエにてカクテル-無料-)

会場ご案内

